

美瑛東部地区3老人クラブ合同

角和町長との「びえい未来トーク」

と き：令和6年8月20日（火）午前9時

ところ：朗根内寿の家 大広間

1. 開 会 横内百世会会長

2. あいさつ 角和町長

3. 職員紹介 新村総務課長

観音まちづくり推進課長

まちづくり推進課広報プロモーション係 森谷係長

4. 主なトーク内容

(1) 美瑛のまちづくりの主な取組について

(2) 東部地区コミュニティセンターの建設について

(3) 町道朗根内上俵真布線の整備について

(4) その他

5. 閉 会 俵真布長生クラブ会長

びえい未来トーク

開催日：令和6年8月20日（火）午前9時～11時

会場：朗根内 寿の家

参加団体：朗根内若草会、横牛百世会、俵真布長生クラブ（約25名）

町出席者：角和町長、新村総務課長、観音まちづくり推進課長、森谷（記録）

テーマ：美瑛のまちづくり、東部地区コミュニティセンターの建設、町道朗根内上俵真布線の整備について

1. 開会

横牛百世会会長

基盤整備やコミュニティセンターの進行やゴールが不明瞭なので、完成イメージがわけばと期待している。

2. 角和町長あいさつ

忌憚のないご意見をいただきたい。なかなかない機会なので闊達な意見を交わせれば幸い。団結力のある地域なので、随時意見を交わしながら、事業を進め、ともにすすめるまちづくりを進めてまいりたい。

3. トーク

※事前テーマはあったが、自由闊達に意見や質問を述べる流れ。間に10分の休憩があったが、2時間闊達な議論が交わされた。

（1）美瑛のまちづくりの主な取り組みについて

問

町全体のまちづくりについて聞きたい

角和町長

大きなプロジェクトとしては2点あり、1つは中心市街地活性化に取り組み、美瑛駅を中心としたエリア、商店街、駅裏をみんなが集える場所にしていく計画を進めている。新しいものを作るのではなく、既存の施設などを活用して、盛り上げていきたい。皆さんからの意見も聞きながら進めてまいりたい。アイデアやご意見をいただければと思う。

もう1つは美瑛高校の課題。道立高校なので、北海道教育委員会の規定で20人以下募集

が2年続くと閉校になる。すでに2年連続20人を下回っているが、閉校とまではいっていない。今年北海道指定のMA+CHプロジェクトに選ばれた。これを契機に美瑛高校の魅力化をはかり、存続させていきたい。美瑛高校もドローンの免許を取得できるカリキュラムをつくるなど、主体的に取り組んでいる。役場も支援し、協力していきたい。

観音課長

中心市街地活性化について、決定ではないがこうしたらいいのではないかというお話させていただきます。フリーロードについて、外観もかなり古いため、それを修繕するのが1つ。その整備で鉄西地区の有効活用によりフリーロードを生かせるのではと考えている。また、新設のトイレや快適に待つスペースの設置。トイレはJRとも協議していく。ゼロカーボンの拠点（EV自動車の充電スペースなど）も設置していきたい。パブリックコメントも実施し、国の補助金を活用しながら実施している。

角和町長

ゼロカーボンシティ、カーボンニュートラルなどは率先して行っていくべきと考えている。1つ1つの事業が必要か確認しながら、行っていきたい。また、美瑛町と日産自動車と協定を結んで取り組んでいる。白金の植樹など。

横牛の村井さん、水田のメタンガスを減らす取り組み、三菱商事と協力しながらやっている。この東部地区から先進的に行っている。

また、課題の1つに交通体系の問題がある。通院や買い物、お子さんの送り迎えなど。解決に結びつく取り組みができていない。皆さんからも課題やアイデアをお聞かせいただきたい。

問

この地区には後継者が帰ってきているが、美瑛町として若者の出会いの場が少ない。結婚相談所などはないのか。

角和町長

課題の1つと認識している。農業者については、出会いの場づくりを農業委員会が実施している。婚活、マッチングなどは町全体としては取り組めていない。1度開催したことがあるので、実施方法などの知見はあるため、検討したい。マッチングアプリなども活用しながらやっていければと思う。

問

新区画パークゴルフ場のトイレ使えない、整備もできていない。パークゴルフ場全体の考

えを聴きたい

角和町長

町全体でみるとパークゴルフ場を利用している人が減っている。丸山は多くの人が利用しているが、極端に減っている場所もある。うまく全体を調整し、多くの人が快適に使えるように整備していきたい。新区画は水をくみ上げており、トイレが使えない。現状、1つに統一する予定だが、貴重な意見として参考にし、検討を進めていきたい。

問

俵真布小学校の前が大雨で氾濫する（道道）。地区の機動力があるので、50個くらい土嚢があれば地区で行うが、どこも動いてくれない。学校住宅は床下浸水が毎回起こる。これから台風なども起きるので、改良区も考えてはくれているが、動いてくれない。

もう1つは光ファイバーの電線、電柱1本できているが、邪魔になっている。動かしてほしい。北電との兼ね合いや予算の関係があるといわれる。機械も大きいので引っ掛けるリスクもある。

角和町長

小学校の氾濫については、把握している。前回の東部地区の要望にも盛り込まれていた。対処する必要があると認識しているが遅れているのでお詫びする。土嚢を準備すれば止められるということであれば、早急に対応していきたい。

新村課長

土嚢については、どこか置く場所はあるか。

問

事前に地区で設置したい

新村課長

町、改良区、道が関与しており、協議はしているが、毎年同じ状況なので根本的な解決は時間がかかるが、少しでも被害を防止できるよう対応していきたい。

光ファイバーについては、光ファイバーだけがかかっている電柱があるということか

問

細長い電柱が一本だけある。非常に邪魔。北電の電柱につけてほしい。

新村課長

現場や経過も含めて確認し、対応を検討したい。

問

横牛の河川、用水路として使っていた。今回の整備事業の対象にはならない？

新村課長

町の河川か道の河川かを確認する必要がある

問

水利権をとっているところが優先される。どっちが先にとっているかで決まる。横牛川は、水がなく、雨が降った時だけ流れてくる。砂防として使われている？

角和町長

管轄がどこになるかも含めて確認します。

(2) 東部地区コミュニティセンターの建設について

問

東部地区コミュニティセンターの建築の進捗状況は？

新村課長

もともとは保育所の建て替えからの議論はスタートし、そこから発展している。機能は3つ、保育所、小規模多機能ホーム、地域の会館。加えて例えば加工施設など、地域が能力を発揮できるものも設置し、みんながつながる地域の家というコンセプトで進めている。地域の皆さんとコミュニケーションを図りながら進めている。

スケジュールについては、R5年に基本設計を行い、イメージ案ができた。R6に具体的に形にする間取りや大きさなどの実施設計を行っている。また、どういった機能があれば、逆になければいいという意見を募集する町民コメントを行っている。そういった意見も踏まえながら実施設計を固めていく流れ。

保育所の解体はR6に行く。来月9月の議会で予算提案する。また、用地を取得する必要もあり、それも含めて予算を議会に提案する。

R7に建設の予算を議会に提案し、建設が始まっていく。外構工事もR7の途中から行い、実際に利用できるのはR8からと計画している。期成会、運営協議会、役場、慈光会、支援センターなどが関わりながら、内容を詰めている。加工室の機能の充実も検討している。

また、今回の東部地区が他の地域（美馬牛、北星地区など）に波及するようモデルとなるように、協議を重ねていきたい。

問

管理運営は町が行うのか？

新村課長

管理については、地域の中で窓口。ただし、実際の運営については、なないろは慈光会、保育所は子育て応援団などが行う。町としても協力し、支援していきたい。

角和町長

運営をどうしていくか。地域に丸投げすることはしない。こういう施設はどのようにすれ
ばうまく利活用できるか、話し合いを続けていきたい。

慈光会も積極的にかかわっていて、連携しながら町も支援したい。

問

すべての年代の皆さんが利用し、地域の中核を担う施設。敷地内禁煙で進んでいると思
うが、喫煙所を作ることはできないか？今後また協議していきたい。

新村課長

建物内は、保育所、小規模多機能もあるので難しい。敷地内であれば可能かもしれない。

(3) 町道朗根内上俵真布線の整備について

問

区画整理の実施をする中で町道の整備については、来年から少しずつ実施してもらえるか

新村課長

現在ヒアリングをしながら実施を検討しているところ。

角和町長

道路状況の悪さは認識している。区画整理と合わせて道路整備も行っていきたいと考えて
いる。道営事業で行っているが、遅れている。道にも早めに進めていくよう要望していく。
早ければ来年度実施になる予定。

問

朗根内の基盤整備、7・8年になるが進んでいかない。道に対して早急に進めるように要

望してほしい。ほかの地区は5年くらいで終わっている。国営事業も進んでいる。

角和町長

引き続き道に計画通り進めるよう改良区と共に要望していきたい。

(4) その他

問

横牛から白金に抜ける道(町道)に穴があいて危険。どうにかしてほしい。直してはくれているが、危ない。

角和町長

現状確認し、検討する。

問

高齢者だけでなく、带状疱疹が多くなっている。ワクチンの接種が必要。高齢者になると免疫が低下し、失命または重度の後遺症のリスクもある。2種類のワクチンがあるが、高額なものもあり、町からの補助があれば。痛いと苦しんでいる人の声も聴いている。

観音課長

带状疱疹のワクチン。おっしゃるとおり2種類あって、1年くらいで切れる数千円のものとは何年もつ3,4万円のものがある。町立病院の運営審議会でも検討し、医師の意見を聞きながら病院につないでいきたい。

角和町長

带状疱疹は感染するものではないので、補助をしていない。ほかの自治体の事例も見ながら、国の指定になる可能性もあるので、動向を踏まえながら、予算の時期もこれからなので、検討し回答したい。

問

JRのトイレ、においがする。JRが改修は検討していないのか。

角和町長

JRの所有なので、町から要望をしてきたが、予算がなく動いていなかった。今回の中心市街地活性化の中で、町民も使うトイレだということで、町がJRから借用する形で使い勝手がいいように改修していきたい。観光の意味でも大事ととらえている。

問

駅裏にトイレは設置しないのか。駐車場もない。

角和町長

駅裏にもトイレ設置は検討している。バス会社からも要望がある。空いている場所はあるので、しっかりと位置づけを決めていきたい。

問

廃墟の解体費用を町が助成しているが、市街地のみしかない。集落での解体費用は助成ないのか。また、役場の人の窓口対応がよくて感動しました。

角和町長

窓口対応については引き続き町民サービス向上に努めていく。

市街地のみ助成は、他の住宅と密集しているところで、他に迷惑がかからないようにという理由。集落でも助成できないか検討していきたい。美しい村連合にも加盟しており、廃屋の放置については、景観、住みやすさの観点からも検討していきたい。

問

青い池の有料化で収入が増えたが、PG場の整備に使えないか。

角和町長

明確に決まっているわけではないが、青い池周辺の整備、観光対策に使っている。約1億7千万円の収入がある。

問

十勝岳ジオパークの取り組みを詳しく教えてほしい

角和町長

美瑛と上富良野町2町で協議会を構成している。この2地区をジオパークとして認定されている。柱の1つは防災教育などで噴火の知識などを伝える。もう1つは観光、エリアの特性を理解してもらう。ツアーなどで十勝岳の特性を知ってもらう。

また、国土交通省から、インフラツーリズムの指定もらった。それとジオパークを組み合わせ、ジオインフラツアー(十勝岳の営みを理解してもらう取組み)をこれから行っていく。

問

解体の話で、元の持ち主が転出し、遺族もおらず、親戚に話を持ち掛けたことがある。弁護士に相談し、撤去する義務がないといわれた。その後つぶれてしまった。その処理はどうすればいいのか。景観の問題、野生動物が住み着く問題もある。地域の悩みだがどうすることもできない。官民一体となって考える必要がある。

角和町長

①1つは持ち主（遺族）が解体する。②もう1つは空き家になった場合と分けて考える必要がある。①は支援を考えていきたい。②はこれからも増えていく、国全体の問題。今の制度の中では、特定空き家として行政代執行も可能で相続人にお金を請求する流れだが、結局回収できず税金で撤去することとなる。ほかの自治体で例はある。美瑛町は今のところやっていない。税金の使用について、議会・町民の理解が得られるか皆さんと検討していきたい。

問

家屋が解体した場合は、固定資産の評価はどうなる？

森谷

町に解体届を提出してもらい、現地確認し、評価を落とす。

問

母屋を町に無料で譲渡したいが受け取ってもらえるか。駐車場の活用など。管理が難しい。

新村課長

最近はないが、道路用地で寄付してもらうことがあった。町で利活用できるものであれば、お受けできる。

角和町長

コミュニティセンターと隣り合っているので、町で活用できるのかを検討をしていきたい。

閉会

俵真布長生クラブ会

闊達な議論が交わされてよかった。次年度以降も引き続き未来トークをしていきたい。